するの（３）

への ちいてを

もしのりにのががっているがあったら、まずですことができるかどうかちいてしてください。

もし、がまださければ、をうかをのなどでぬらしてからかぶせると、えがるのをぐがあります。

りにがいるは、やのなどをって、にをすことができないかをけてみてください。

すでにがえがり、ですことがしいは、のをしながらやかにげてください。

をくして、がってきていないかよくし、にきまれないようにしてください。

できなれがあったなどは、のため、がきていないかをにしているたちでけしてしておくと、よりです。

【364文字】